

平成 30 年度 地域日本語教室への専門家派遣事業

公益財団法人 兵庫県国際交流協会（H I A）

地域日本語教室は、外国人と日本人が同じ地域の住民として参加し、交流を通して、ともに学び合うことができる大切な場です。また、外国人住民が安全に安心して暮らすために必要な日本語を学び、自立し、社会へ参加していく足がかりとしても大きな役割を担っています。

H I A では、地域の実情に合わせて、教室運営に関する課題解決や日本語支援方法の紹介のために、講師を派遣し、情報提供、助言、研修を行います。

今年度は、二つのタイプの研修があります。1) は 1 団体で行う単発の研修「教室個別研修」で、2) は複数の団体が合同で連続して受講する「複数教室向け合同研修」です。内容、期間、回数が異なりますので、p2~4 を読んで、目的に合わせてお選びください。



【申請方法】

- ・別紙申請書にご記入の上、メール添付、F A X、郵送のいずれかでご提出ください。
 - ・以下の 1) 2) のどちらかを選択してください。
 - 1) 「教室個別研修」(p2 参照) → 申請書は別紙 1
 - 2) 「複数教室向け合同研修」(p3~4 参照) → 申請書は別紙 2
 - ・1) の場合は、研修テーマから希望するものを一つ選択してください。
 - ・2) の場合は、2) - 1 「教室運営ステップアップ講座」、2) - 2 「日本語支援方法ブラッシュアップ講座」のいずれかを選択してください。
- 1 団体で申請するだけでなく、複数団体であらかじめグループを作って申請することができます。
- ・1)、2) を重複しての申請はできません。

- 【申請締切】 1) 「教室個別研修」 平成 30 年 3 月 30 日 (金)
2) 「複数教室向け合同研修」 平成 30 年 4 月 27 日 (金)

※申請状況に応じて調整しますが、ご要望に添えない場合もあることをあらかじめご了承ください。

※実施方法についてご不明の点があれば、下記にお問い合わせください。

※採択結果は、4 月末から順次お知らせいたします。

【申請・問合せ先】

(公財)兵庫県国際交流協会 多文化共生課 担当：村上・遠藤
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-1 国際健康開発センター 2F
TEL：078 (230) 3261 (直通) FAX：078 (230) 3280
E-mail：tabunka@net.hyogo-ip.or.jp

1) 教室個別研修



※研修テーマを選択肢から選んでいただくこと以外は、昨年度までの「日本語学習支援アドバイザー派遣事業」と同じです。

対象	外国人県民に対する日本語支援、及び、外国につながる子どもへの日本語・学習支援を県内で実施している団体
研修テーマ ※詳細な内容については採択後に打ち合わせを行います。	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域と外国人住民をつなぐ日本語支援ボランティアとして知っておきたいこと（異文化を理解し、日本語支援ボランティアとしての基本的なスキル等を知る） ② 交流・対話中心の活動を取り入れてみよう ③ 生活にすぐに役立つ日本語支援の方法 (HIA 作成教材『できる? できた!! 暮らしのほんご』を使って) ④ 日本語を外国語として学ぶとは? (成人の学習について理解し、日本語文法・文型の基礎を知る) ⑤ 活動に役立つ教材・リソースを知ろう (教材の特徴や生き生きとした活動のための素材の活用方法を知る) ⑥ 外国につながる子どもへの支援
講師	兵庫県国際交流協会登録日本語講師
派遣先	10 団体程度 (1 団体 3 時間× 1～2 回)
派遣期間	平成 30 年 5 月から 12 月の間に随時派遣

※研修テーマ①～⑥のうち、ひとつを選んでください。

役割・経費分担	実施団体	兵庫県国際交流協会 (HIA)
	研修内容の打ち合わせ	
	<ul style="list-style-type: none"> ・会場確保 (会場借上費、設営を含む) ・広報 (チラシ作成費、郵送代等含む) ・受講者受付 	<ul style="list-style-type: none"> ・講師決定、講師との連絡調整、派遣 ・講師謝金、講師交通費 ・講師とのレジメ作成の調整、印刷

2) 複数教室向け合同研修



※「1. 教室運営ステップアップ講座」と「2. 日本語支援方法ブラッシュアップ講座」の二つの講座から、どちらか一方をお選びください。

2) - 1. 教室運営ステップアップ講座

日ごろ感じている運営面での課題解決に取り組み、ボランティアからも学習者からも、より必要とされる教室作りを目指します。外からの視点を取り入れ、話し合いを円滑に行うために各教室にファシリテーターとして講師を派遣します。また、他の教室とも情報交換ができるように合同研修を行います。

対象	外国人県民に対する日本語支援、及び、外国につながる子どもへの日本語・学習支援を県内で実施している団体
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教室運営の振り返りと課題解決 ・生活上のセーフティネットとして日本語教室が機能するための連携づくり
講師	<ul style="list-style-type: none"> ・文化庁コーディネーター研修修了者 ・大学等の専門機関講師 ・HIA 日本語専門員
申請方法及び実施方法	<p>① 1 団体で申請する ② 複数団体であらかじめグループを作って申請する</p> <p>※①の場合は、申請のあった中から各団体の課題、必要性を勘案し、HIA において 3 団体程度採択し、グループを作って実施する</p>
実施期間	平成 30 年 5 月から 10 月の間に実施

	実施団体	兵庫県国際交流協会 (HIA)
役割・経費分担	<ul style="list-style-type: none"> ・教室個別研修会場確保 (会場借上費、設営を含む) ・団体ごと受講者とりまとめ及び連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修内容検討 ・合同研修会場確保 (会場借上費、設営を含む) ・広報 (チラシ作成費、郵送料等含む) ・講師決定、講師との連絡調整、派遣 ・講師謝金、講師交通費 ・レジメ・資料の印刷

【スケジュール】 ※現時点での予定ですので変更の可能性があります。

時期	形式	時間数	内容
5 月	講師の教室訪問	3 時間	・現状理解
5 月下旬	第 1 回合同研修	3 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・課題共有 ・意見交換
6～10 月	教室ごとに講師派遣	2 時間×4 回まで	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の洗い出し ・課題解決に向けての取り組み
10 月下旬	第 2 回合同研修	4 時間	<ul style="list-style-type: none"> ・成果発表 ・振り返り

※合同研修の開催場所については、できる限り実施団体の利便性を考え決定します。

2) - 2. 日本語支援方法ブラッシュアップ講座

地域で日本語支援を行う上での力を高めるための研修を連続して行います。

合同研修では、地域日本語教室の役割を確認した上で、まず、「外国人と理解し合えるコミュニケーションのためのポイント」を取り上げます。次に、「生活に役立つ日本語が身につく支援方法」と、「教科書を使った文型積み上げ型支援方法」の二つについて、それぞれの考え方、教材を紹介します。

対象	外国人県民（成人）に対する日本語支援を県内で実施している団体
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語支援方法を知る合同研修（3回） ・教室個別実践 ・振り返り及び交流のための合同研修（1回）
講師	<ul style="list-style-type: none"> ・HIA 登録日本語講師 ・大学等の専門機関講師 ・HIA 日本語専門員
申請方法及び実施方法	<p>① 1 団体で申請する</p> <p>② 複数団体であらかじめグループを作って申請する</p> <p>※①の場合は、申請のあった中から各団体の課題、必要性を勘案し、HIA において 3 団体程度採択し、グループを作って実施する</p>
実施期間	平成 30 年 9 月から 11 月の間に実施

役割・経費分担	実施団体	兵庫県国際交流協会（HIA）
	<ul style="list-style-type: none"> ・団体ごと受講者とりまとめ及び連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修内容検討 ・合同研修会場確保（会場借上費、設営を含む） ・広報（チラシ作成費、郵送代等含む） ・講師決定、講師との連絡調整、派遣 ・講師謝金、講師交通費 ・レジメ・資料の印刷

【使用教材】※教材購入の必要はありません。

- ①生活に役立つ日本語が身につく支援方法：『できる？できた！！くらしのにほんご』HIA 作成
- ②教科書を使った文型積み上げ型支援方法：『いっぽ にほんご さんぽ 暮らしのにほんご教室 初級』スリーエネットワーク

【スケジュール】 ※現時点での予定ですので変更の可能性があります。

時期	形式	時間数	内容
9月8日（土）	第1回合同研修	4時間	<ul style="list-style-type: none"> ・地域日本語教室の役割 ・外国人と理解し合えるコミュニケーションのためのポイント ・二つの学習支援方法紹介（上記①②）
9月22日（土）	第2回合同研修	4時間	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語支援の実践に向けてグループワーク（上記①②）
10月6日（土）	第3回合同研修	3時間	<ul style="list-style-type: none"> ・活動計画案作成
10～11月	教室個別に実践	3時間	<ul style="list-style-type: none"> ・各教室で実践
11月17日（土）	第4回合同研修	4時間	<ul style="list-style-type: none"> ・実践の振り返り ・交流会

※合同研修の開催場所については、できる限り実施団体の利便性を考え決定します。